

事務局だより

平成 26 年 9 月号



職群班 活動紹介

全国各地で、自然災害が発生しています。
非常食・避難場所、改めて確認しておきましょう。

☆剪定班から

8月22日(金)第1回班会議を開催。剪定は脚立を使った作業が多く、高所からの転落など命に関わる大事故につながる事が心配されます。繁忙期を前に、①安全面では、事故を未然に防ぐために有効な安全用具について、「ヒヤリ・ハット」の取組みについて、新規受注時の判断基準について ②後継者育成について ③剪定枝の処分について等 話し合いました。

担当理事:伊藤 守男

☆農業公園班から

8月19日(火)安全対策討議会を開催しました。日々の作業で起きた「ヒヤリ・ハット」体験事例を発表し合い、危険行動・危険箇所等を確認しました。安全確保のために守るべきこと・今後改善していく(改善してもらおう)こと等 話し合いました。

農業公園担当:森 稔
担当理事:安藤 博幸

☆福祉班から

7月20日(日)社会福祉法人 あじさいの家で開催された、『あじさいの家 支援バザー』に手工芸品等のバザー出店でボランティア参加しました。地域においてシルバー人材センターが必要不可欠な存在であると認知されるよう、積極的にPRしました。なおバザーの収益金は、「あじさいの家」に全額寄付させていただきました。

担当理事:出口 益巳



ハチにご注意

草の茂みなどにある巣に近づくと、ハチは攻撃されたかと思い反撃に出るようです。まずハチの巣を見つけたら、近づかない。腕を振り回したりして追い払おうとせず、頭を隠すように低い姿勢を取りましょう。ハチは特に黒い物に反応するようで、頭(髪の毛)や目を狙って来るそうです。



それでも、刺されてしまったら・・・

症状はハチの種類によって、また蜂毒に対するアレルギーを持っているかどうかで異なるようです。とりあえず傷口を流水でよく洗い流し 毒を絞り出します。抗ヒスタミン軟膏などを塗って、冷やしましょう。

息苦しさや口の渇き、冷や汗、めまい、血圧低下、しびれ、嘔吐、じんましんなどのショック症状が出た場合は、一刻も早く医師の診察を受けましょう。アレルギー体質の人や、以前刺されたことのある人は、特に注意が必要です。

梅雨から猛暑にかけ、酷使しつづけた身体の疲れはピークに。

十分に栄養と睡眠をとり、夏バテを跳ね除けましょう。



交通安全マナー研修

日程変更のお知らせ

8月号で10月15日(水)に計画予告しましたが、都合により11月13日(木)に変更しました。

詳しくは、来月事務局だよりと一緒に案内を同封します。

作業服について

作業服は、予定通りお渡しできるよう準備を進めています。

申し込まれた方は 今月 22 日から 26 日までの間に、印鑑持参の上 事務局まで取りに来てください。



今月は 事務局だより 安全就業だより

配分金明細書(8月就業者のみ)

『シルバーいきいきフェスタ 2014』の案内

を送付しました。

9月16日(火)

10月14日(火)・11月17日(月)

北勢福祉センター2階会議室において

いずれも 午後1時30分からです。

お友達の紹介をお願いします。